

**「箱根ロープウェイ」と「グランリヴィエール箱根」がコラボレーション！
箱根ラスクに箱根ロープウェイオリジナル商品が登場！
～ 箱根の新たなお土産はいかがですか ～**

小田急グループの箱根ロープウェイ株式会社(住所:神奈川県小田原市 社長:飯田 直保志)と、箱根土産で人気の「箱根ラスク」の生産元「グランリヴィエール箱根」(本店住所:神奈川県箱根町 社長:大川吉美)は、2021年4月26日(月)からオリジナル商品として「早雲山ホワイトチョコラスク」と「大涌谷ココアチョコラスク」を箱根ロープウェイの早雲山駅と大涌谷駅、グランリヴィエール箱根の直営店で販売します。

本商品は、20代～30代女性が”休日に食べるご褒美土産”をコンセプトとして、グランリヴィエール箱根の商品開発力を最大限に活かし、女性に好まれやすい味を追求し、開発しました。

また、弊社オリジナル商品として、ラスクの形はゴンドラを意識したキュービクル型であり、パッケージの2本のラインはロープをイメージしたデザインとし、細部にまでこだわりを持った商品となっています。

商品の概要は下記のとおりです。



「早雲山ホワイトチョコラスク」「大涌谷ココアチョコラスク」



cu—mo 箱根

記

- 商品名 (1)早雲山ホワイトチョコラスク (2)大涌谷ココアチョコラスク
- 発売日 2021年4月26日(月)
- 内容量 各90g(25粒程度)
- 販売価格 各850円(税込)
- 販売箇所 (1)cu—mo ショップ(早雲山駅2階)・・・早雲山ホワイトチョコラスクのみ販売
(2)大涌谷 駅の店(大涌谷駅1階)・・・大涌谷ココアチョコラスクのみ販売
(3)グランリヴィエール箱根直営2店舗(仙石原店・箱根湯本店)・・・両商品販売
- 商品説明 (1)早雲山ホワイトチョコラスク
早雲山の“雲”をイメージした「白」を基調とし、プレーンパンに“ホワイトチョコ×ホワイトチョコパウダー”をまぶしたキュービクル型ラスク
(2)大涌谷ココアチョコラスク
大涌谷の“山肌”をイメージした「黒」を基調とし、ココアパンに“ダークチョコ×ココアパウダー”をまぶしたキュービクル型ラスク

- 7 その他
- ・販売方法を変更する場合があります
 - ・箱根ロープウェイでは、レストラン、おみやげショップでの従業員のマスク着用の徹底や、ゴンドラ内の手すり等の定期的な消毒といった新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っています

「箱根ロープウェイ」

箱根ロープウェイは、早雲山から大涌谷を経由して芦ノ湖、桃源台までの全長約4kmを結ぶロープウェイ。早雲山駅から桃源台まで約25分、美しい富士山、大涌谷の噴煙、芦ノ湖のパノラマ大絶景が楽しめる。

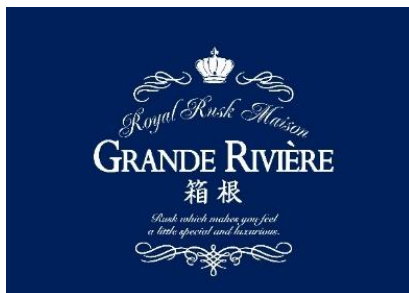
また、「特製」大涌谷カレーが人気の「大涌谷 駅食堂」の運営や2020年にリニューアルした早雲山駅2階に誕生した眺望のよい展望テラス、無料の足湯を併設した「cu—mo 箱根」内の「cu—mo ショップ」などの売店業も行っている。



「グランリヴィエール箱根」

箱根仙石原のススキ高原にある、2011年創業のラスク専門店。素材にこだわり、独自にブレンドした小麦粉はサクサクの食感を実現。サクツとした軽い食感と素材の美味しさを楽しむ。

「箱根ラスク」と「一口サイズで食べやすい「仙石ラスク」を販売。中でもアーモンドをたっぷり使い、濃厚なキャラメルでコーティングした「キャラメルアマンド」が一番人気の商品。



以上